

令和元年度第 1 回

# 三宅町タウンミーティング

(5月11日開催)

〔報告書〕

三宅町

## 概 要

1. 日時  
令和元年5月11日（土） 午前10時00分～午前11時40分
2. 場所  
三宅町中央公民館 集会室
3. 主催  
三宅町
4. 参加者  
24人
5. 説明者  
町長 森田浩司
6. 事務局  
松浦副町長  
部長級 6名 ・ 課長級 2名 ・ 政策推進課 4名
7. 傍聴者  
17名（議会及び町職員・関係者）
8. テーマ  
平成30年度実施 まちづくりトークの総括について  
平成31年度当初予算における主要事業について
9. 内容
  - （1）町長によるプレゼンテーション
  - （2）町長との意見交換会
  - （3）役場からのお知らせ
  - （4）町長挨拶

## 要約記録

### 【意見1】

町道の改修の予算、優先順位、基準などはどのように決まっているのか。

#### 土木まちづくり部長

道路の補修は、路面の調査を行い、長寿命化計画を作成して、必要性が高い箇所から修繕を行っております。

予算については、国の補助金を活用して、予算の範囲内で、悪いところから修繕を行っています。

優先順位は、各自治会長からの申請なども考慮して決定しております。

#### 森田町長

優先順位については、町が道路補修の長寿命化計画を基本に、自治会長に優先順位が高いところのご意見をいただいております。

### 【意見2】

三宅町は大きな災害がない町、高齢者が安心して住みやすい町というようなキャッチフレーズで、特色のあるまちづくりが出来るのでは。

#### 森田町長

まちづくりの目標を絞りきるのかも含めて今後検討課題だと思います。ご意見を頂きましてありがとうございます。

### 【意見3】

観光客の受け入れ対策について、具体的な取組方法はありますか。

#### 森田町長

例えば、太子道の空き家で休憩、集いの場など、何かしたいという人がいて、シャッターが1個開くだけでも、トイレが出来ると思います。

行政が何かやろうではなくて、やりたい人を応援し、一緒に考えていきたいと思っています。

【意見4】

高齢者の観光客が多く、古墳を見にいきたくても、トイレもないと、大変気の毒な思いをしますので、即検討して頂きたい。

森田町長

トイレの課題については、パンフレット等に使える場所を記載しております。  
また、複合施設が開館する予定ですので、トイレ、休憩所として活用して頂きたい。

【意見5】

三宅町の特産品について、生産の規模がなく、プロジェクトチームを組んで、どのように拡大していくのかを真剣に考えていくべき。

森田町長

農業の方の生産量は課題です。但し、農家の方と一緒に生産量を増やそうと思う方をどのように増やせるかを考えないといけません。  
また、農業と福祉という健康づくりが一緒に出来ればと思っています。

【意見6】

三宅小学校の校医はどなたがされてるのか。

教育委員会事務局長

現在は、まつおかクリニックさんに校医になっていただいています。

【意見7】

小学生が帰宅の際にトイレが借りられない。使える施設もあるが、ない場所もある。

教育委員会事務局長

石見や小柳などの通学の距離が長く、明確な回答は出来ないのですが、検討をさせて頂きたい。

【意見8】

伴堂東交差点が危険で、歩車分離式になりましたが、青信号の時間がものすごく短い。改善できるなら、改善して欲しい。

森田町長

関係機関に要望していますが、原則は、歩道橋を使うことや、歩道の真ん中で待つていただくかと

ということになります。今後も、関係機関と協議を重ねていきます。

【意見9】

東但馬に田原本町と三宅町の行政界のかんでん川がありますが、ガードレールも何もありませんので、大きな事故が起こらないように配慮してください。

森田町長

ご意見として承らさせていただきます。

【意見10】

新年号の令和になりました。令和は万葉集からとったということで、全国的に万葉集に関する取り組みのイベントが行われると思います。令和という元号と合わせた事業を考えてはどうか。

森田町長

「あざさ」の歌は、万葉集の平地で唯一読まれた歌ということも知っていただく努力をしないといけないと思います。

田んぼ全体に「あざさ」を植えるというアイデアが出来れば、万葉集という景色が広がると思います。田んぼで実験の協力をいただける方がいればと思います。

○町長挨拶

自分たちだけでは気付かない視点で、ご意見をいただくことは非常に大事だと感じてます。本日は、様々な立場の皆さまが参加していただき、改めてまちづくりの一員だと認識いただけた1日になったのではないのでしょうか。

行政の考え方、住民さんの考え方を、一緒に考えていく「擦り合わせの作業」というのが非常に大事になっていくと思います。

行政だけでもまちづくりは出来ませんし、住民さんだけでも出来ない。ここにいる人だけでなく、皆で協力しながらこの三宅町をどうしていくのか、今後様々な課題があつてすぐ解決しないですが、このような話し合い等、一緒にまちづくりに参加して頂けるチームのメンバーを増やしていきたいと思っています。

タウンミーティングの他、まちづくりトークでも、積極的にこちらからも出向きたい、行かしていただきたいと思っておりますので、気軽に「来てくれ」という声をかけてください。

皆さんと今後も、まちづくりについて話し合い、意見交換というのを重ねていきたいと思っておりますので、今後とも宜しくお願い申し上げまして、簡単でございますが、閉会の挨拶とさせていただきます。